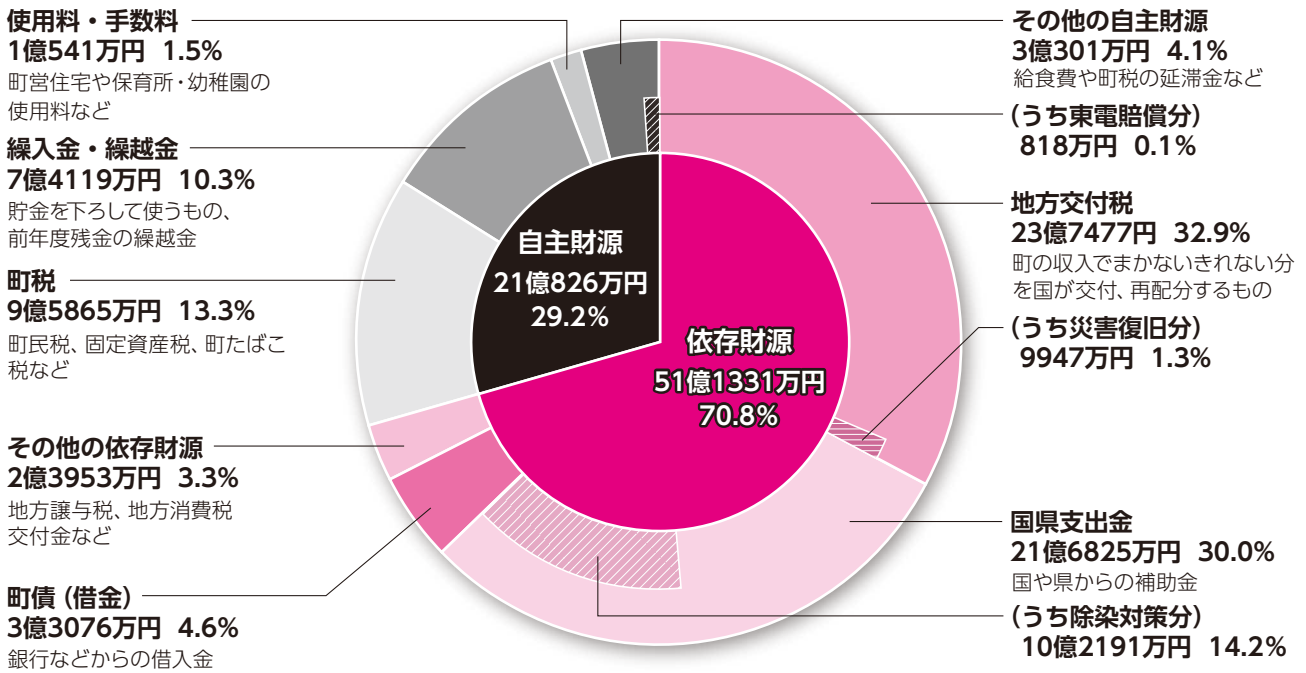


# ビジネス訓練所施設が完成

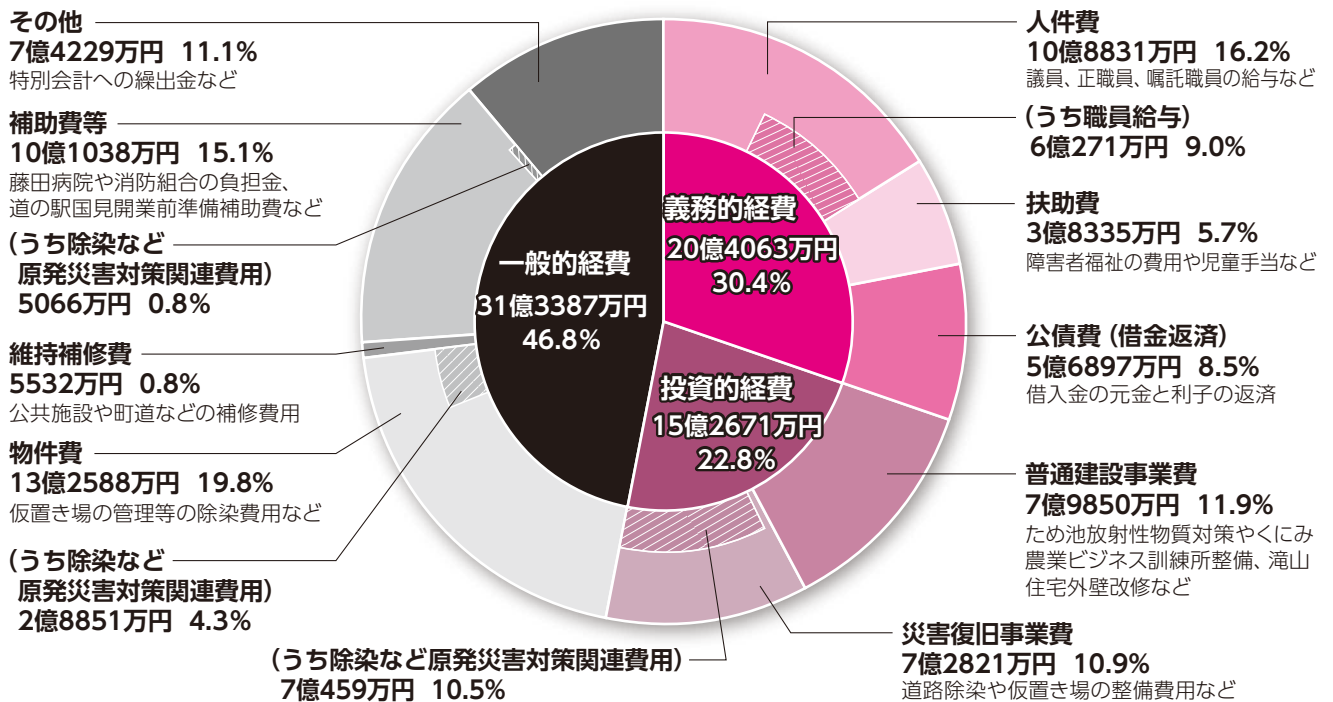
の拠点となる

一般会計歳出 67億121万円

## 歳入 72億2157万円



## 歳出 67億121万円



# くにみ農業 町の農業活性化



くにみ農業ビジネス訓練所の落成式典でのテープカットの様子

9月議会定例会は9月4日から12日まで9日間の会期で開かれました。

今定例会には、平成29年度決算認定や駅前広場及び駅前倉庫活用に係る事業費等を増額する補正予算など27議案が提出され、すべて原案どおり認定、可決、同意しました。

一般質問では6人の議員が登場し、9項目にわたって町政をただしました。

## 一般会計決算

平成29年度一般会計決算額は、歳入総額が72億2157万円（前年比23・6%減）、歳出総額が67億121万円（前年比24・7%減）となり、翌年度に繰り越す事業の財源を差し引いた実質収支額は4億5650万円（前年比17・4%増）の黒字決算となりました。

おもな事業は、くにみ農業ビジネス訓練所の整備事業や、除染対策（道路除染、除去土壌の搬出）の推進などが挙げられます。今後も地方創生や歴史まちづくり

計画の推進など主要事業が控えているため、さらなる財源確保と歳出削減などに取り組み、安定した財政運営に努めるよう注視する必要があります。

## 歳入

自主財源の中心となる町税は前年比1494万円増となり、依存財源である県支出金は道路などの除染作業終了により、前年比11億9454万円減となりました。また、地方交付税は、普通交付税が町税の増加及び算定内容の変更等で減少しました。

## 歳出

義務的経費（人件費・公債費など）は繰り上げ償還の減により前年比1億121万円の減、投資的経費（建設事業費など）は道の駅整備費等の減により15億6535万円減、一般的経費（物件費など）は除染事業分の大幅減により5億2671万円減となりました。

### ■ 主な基金年度末現在高

基金	平成29年度	平成28年度
財政調整基金	7億5338万円	8億5431万円
復興基金(平成26年度新設)	6120万円	6321万円
東日本大震災復興(支援)交付金基金	37万円	1236万円
ふれあい福祉基金	1億5197万円	1億5197万円

### ■ 平成29年度特別会計決算状況

会計名	歳入総額	歳出総額
公共下水道事業	2億4148万円	2億4038万円
後期高齢者医療	1億2091万円	1億1970万円
国民健康保険	14億777万円	13億1825万円
介護保険	11億3841万円	10億7982万円
土地開発事業	105万円	28万円
湧水対策施設	3081万円	3020万円
大木戸財産区	34万円	14万円
入山財産区	21万円	16万円

### ■ 平成29年度水道事業会計

収支別	収入	支出
収益的収支	2億7305万円	2億6699万円
資本的収支	1億6989万円	2億2619万円

資本的収支の不足分は過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんしました。

### ■ 町債(借金)年度末現在高

会計名	平成29年度	平成28年度
一般会計	65億639万円	66億8708万円
下水道	15億9785万円	16億5769万円
合計	81億424万円	83億4477万円